

明るく、たくましく、より豊かに

～「自分の良さを知り、自分らしく生活できる児童生徒」の育成に向けて～

4月のスタートから、すでに、2ヶ月が過ぎようとしています。5月号では、この2ヶ月の学校の様子の一部をお伝えしたいと思います。

さて、表題の「明るく、たくましく、より豊かに」は、本校の学校教育目標です。また、副題の「～『自分の良さを知り、自分らしく生活できる児童生徒』の育成に向けて～」は、本校のグランドデザインの「学校長の願い」の一つです。

それぞれのお子さんによって、「自分の良さを知る」「自分らしく生活する」ことの内容は変わってくるかと思いますが、どの人も、生きていく上で、大事にしたいことだと思います。こうしたことを大切にしたいという思いから、校長室だよりのタイトルとしました。

<4・5月の様子から>

5月に入り、学校生活も本格化してきました。児童生徒が作った作品をご覧ください。ほんの一部ではありますが、それぞれの子どもたちの息づかいが聞こえてくるようです。



さて、学習の様子です。小学部では、学校探検で校長室や教務室に来て、挨拶のタッチをしてくれたり、先日は、校内数か所に先生たちが用意した、花などの写真の掲示を探し、見つけたら同じシールを自分の持っているシートに貼るといったシールラリーなど、楽しみながら、この学校を巡る活動を楽しんだりしていました。

中学部では、野菜づくりや陶芸でのお皿づくりやカップづくり、木工でのベンチづくり、きれいな色紙での紙すき、出た目で楽しむすごろく遊び、韓国の特別支援学校の生徒との交流などなど、子どもたちの興味関心や担任の持ち味を生かし、それぞれのクラスの色を出しながら、生徒と教師が、ともに楽しく学習に取り組んでいる様子が見られています。

高等部では、4月に3年生が東京方面への修学旅行に行きました。一日目は、全員で東京ディズニーランドを楽しみ、二日目は、お台場・スカイツリー・水族館・科学博物館の4つに分かれての旅行でした。5月には2年生の宿泊学習がありました。松代で歴史や文化、県立美術館で芸術に触れました。そして、現在は、卒業後に向けての現場実習が始まっています。

寄宿舎では、4月に歓迎出発の会がありました。今年度からの新たな寄宿舎生も先輩の寄宿舎生も一緒に、「寄宿舎のきまり」をクイズ形式で学びました。グループごとに、和気あいあいとクイズを楽しみ、みんなでよいスタートを切ることができました。

更級分教室では、先日、更級農業高校の校長先生とお話しする機会がありました。分教室の生徒たちは、作業学習の中で、ポリッシャーなど専用の機器を使って、校舎内の清掃に取り組んでいるのですが、「とてもきれいにしてくれて有り難いです。更級農業高校の生徒たちへのよい刺激にもなっています」との感謝の言葉をいただき、大変嬉しく思いました。

ここに紹介できないほど、素敵な姿がたくさんあるのですが、各部・寄宿舎・分教室、ともに、素敵なスタートを切れていることを嬉しく思います。

<全校一斉の引き渡し訓練、ご協力、ありがとうございました>

5月22日は、引き渡し訓練へのご協力、大変ありがとうございました。

初の全校一斉の引き渡しということで、学校前の道路の渋滞や学校敷地内や校舎内の混乱などの心配もありましたが、保護者の皆様のご協力のおかげで、スムーズに子どもたちを引き渡すことができましたかと思えます。

今回は訓練でしたが、実際の水害等の危険が迫る中での引き渡しは、また、状況も変わってくることが考えられます。梅雨や台風などの季節の前に、このように基本の動きを確認できたことを大変ありがたく思います。

お気づきの点などありましたら、連絡帳などでお知らせください。



<クマ出没に伴う対応について>

5月19日・20日と、千曲市内でのクマの目撃情報に伴い、自力通学の生徒を対象に、保護者による送り迎えなどを依頼したり、また、校内でも、校地外での活動の取りやめなどの対応をしたりしました。今後も、クマの目撃情報があった場合は、状況に合わせて必要な対応をいたします。「きずなネット」などで必要な連絡をしますので、ご承知おきください。